平成22年度 指定管理者モニタリングレポート

施 設 名	病児保育室『カンガルーム』
所 在 地	四日市市中部８番１７号
指定管理者	名　称　医療法人　里　仁　会 代表者　理事長　二宮　俊之 住　所　四日市市中部８番１５号
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書や決算報告書、利用者アンケート等により把握しました。 その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。
担当部課（問合せ先）	福祉部児童福祉課 ＴＥＬ：０５９－３５４－８１７２ Ｅ－mail：jidoufukushi@city.yokkaichi.mie.jp

■ モニタリングの総合コメント

当施設は医療法人との併設で、小児科医師による診断を行ったあとに、病児保育室の利用について判断がなされている。小児医療との堅固かつ迅速な連携により、体調の急変にも対応できるよう、職員配置や設備などにも工夫され、細心の注意を払いながら、病気回復期等の児童を預かっている。なお、同法人はＩＳＯ９０００の品質マネジメントシステムを採用しており、同システムの規程に基づき、事務・経理のほかリスクマネジメントなどの安全管理にいたるまで、明瞭かつ安全な管理運営体制をしいている。また、保護者などに利用者アンケートを行い、より満足度の高い保育サービスの提供に努めていただいており、堅実かつ適正に運営されていた思われる。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

業務としては、病気回復期等の児童を安全に支障なく保育することが本来の目的であるとともに、児童の不安を取り除く精神面での支えも重要な役割であると思われる。特に利用する保護者からは、二宮病院での事前診察は必須条件であるため、診察時間と保育の受け入れ時間を早めたり、掛かりつけ医の診断による利用許可を認めるよう要望が出されているが、病児に対して責任を伴う事業であることから、利便性の向上を考えながら、指定管理者と協議を進めていく。また、病児保育室が遠方のため、利用しにくいとの意見が出されているが、市総合計画における病児保育室の増設も検討していく必要がある。さらに、衛生管理や安全管理をはじめ、施設内感染の防止等に留意し、病気の流行期においては、利用児童数に応じて職員を増やすなど柔軟な対応ができており、更なる保育内容の向上と安心して利用できる病児保育施設として、引き続き努めていくように指導していく。

基本的な考え方（施設の性格･目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

合目的性・公平性・効果性

病児を抱えた保護者が安心して労働できるために病児保育を行うというメリットがあり、緊急を要する医療行為等にも柔軟に対応できる福祉施設として重要な役割を果たしている。なお、立地条件としては、市の中心部に存在するため、市の西部地域等、遠方からの利用が難しいとの意見もある。

業務内容

機能性・独創性（事業への具体的な取組み方）

病気回復期等の子どもをお預かりする施設であるため、病気に合わせ部屋を分けて保育したり、感染を防止するため陰圧式で空調を管理しているなど、衛生面でも配慮が行き届いており、四日市市内唯一の病児保育室として、子どもの健康の維持と子育て家庭への支援に重要な役割を担っている。また利用者からの評価は大変高く、利用者アンケートでも満足度が高い。市職員による管理状況確認においても、適正な運営がなされていて、円滑に業務が進められている。

責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

運営上、保育士と看護師を常勤として各１名配置しているが、感染症の拡大などにより入所児童が一時的に増える場合であっても、受け入れ数に応じて、適時保育士を補えられるなど、運営母体である医療法人（病院）からの支援体制も調っているため、緊急時の対応も柔軟に行われている。また、法人指導のもと、ＩＳＯ品質マネジメントシステムを活用しながら、「リスク管理委員会」も開催して堅実かつ適正な運営体制が敷かれてる。

明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

事業の収支決算報告書では支出が超過しているが、利用にあたっては事前に診療代等が法人に支払われ、法人会計から繰り入れされていることから、収支実績としては適正に推移すると考えられる。施設内での事務取り扱いについては、市の担当者が確認したところ、法人の事務長を中心に、担当職員が適正に運用されていた。また、利用における登録事務や収納金の処理などにも誤まりはなく、正確かつ迅速に事務処理がなされていた。

安全性（安全管理、緊急時等の対応）

施設・備品の管理面では、陰圧方式による換気制御装置も設置されており、多種類に及ぶ病気が発生した場合でも、病気ごとに異なるスペースで保育するなど、施設内感染の予防に努め、施設の機能を正常かつ安全に維持している。

安全管理面でも、二方向への避難経路の確保や消防隊の非常進入口としてベランダを設けるなど、法人の管理担当職員からの指導のもと、適正な維持管理に努めている。

また、インターフォンとオートロックによる防犯対策をはじめ、危機管理は法人がＩＳＯ９０００シリーズの認証も取得している。２２年度は、「防火安全教育・火災警報器の配備」に関する説明研修会にも参加し、火災の安全対策も講じた。また、先の東日本大震災を教訓に防災体制の見直しにも努め、法人の管理担当職員からの指導のもと、適正な維持管理に努めている。

社会性（環境等への配慮）

職員が各自で省エネを心がけ、無駄な電力使用は避けるとともに、廃棄物の分別にも取り組んでいた。また、児童を預かる施設として、日ごろから清潔を保ち、快適な環境づくりに心がけている。

事業収支

経済性

指定管理料は、看護師や保育士の人件費が主なもので、病児保育事業としては例年赤字となっているが、当施設を利用する場合は、利用前に二宮病院での診察が必要であるため、法人には診療報酬として収入がある。また、病院と一体的に運営することで、指定管理者として責任を持って業務を遂行し、利用状況によって、二宮病院から看護師も適時派遣され、人件費の補填については、柔軟に対応されていることから経理上問題はないと判断する。

団体の経営状態

経営の健全性

財務諸表等の内容を精査したところ、流動比率も高く、総資産や純資産もプラスに維持されているため、健全な財政運営がなされていると考える。

施設概要調書

1. 施設の概要

平成22年度

施設名	四日市市病児保育室『カンガルーム』		所管課:児童福祉課
所在地	四日市市中部８番１７号		設置年月: 平成12年8月21日(開設)
設置目的	保護者の子育てと就労の両立を支援するため、病気回復期には至っていないが当面症状の急変のおそれがない、もしくは回復期にある児童を一時的に預かる施設として、四日市市病児保育室を設置する。		
設置の根拠（法令、条例等）	四日市市病児保育室設置条例		
施設の概要	設備の概要	敷地面積（㎡）	１８０．１０㎡
		延床面積（㎡）	２２５．６０㎡
		医療法人　里仁会（病院名：二宮病院）の敷地の一部を借り受け、病院併設型の病児保育室として開設。鉄骨２階建てで、保育室のほか観察室、ホールを設置。	
	事業概要	病気回復期には至っていないが当面症状の急変のおそれがない、もしくは回復期にあり、保育園などでの集団生活が困難な児童で、保護者の勤務等の事情により、家庭での育児が困難であると認められる場合に、あらかじめ二宮病院での診察を受けて利用許可を得た児童を保育する施設として設立。	

２．運営状況

項目	実施計画	実施内容（事業報告書）	計画対比
開館日数	２９３日	２８２日	△１１日
開館時間	８：４５～１７：３０	８：４５～１７：３０	―

３．利用実績

項目		実施計画	実施内容（事業報告書）	計画対比
延べ利用者数		１２００人	１２８４人	８４人
平均利用率	平均	４．０人／日	４．６人／日	０．６人／日

4．事業収支

（単位：円）

項目	実施計画	実施内容 （事業報告書）	計画対比
指定管理料	15,520,000	15,520,000	0
利用者昼食代	0	608,002	608,002
法人会計（医業収益等）から繰入	0	2,471,536	2,471,536
収入計	15,520,000	18,599,538	3,079,538
人件費	12,225,000	15,302,257	△ 3,077,257
管理費	295,000	561,226	△ 266,226
《内訳》消耗品費	160,000	191,289	△ 31,289
燃料費	0	0	0
印刷製本費	0	0	0
光熱水費	0	0	0
修繕料	100,000	11,025	88,975
通信運搬費	0	1,000	△ 1,000
広告料	10,000	0	10,000
手数料	0	120	△ 120
保険料	25,000	7,560	17,440
委託料	0	33,900	△ 33,900
賃借料	0	0	0
その他	0	316,332	△ 316,332
事業費	0	0	0
一般管理費	3,000,000	2,736,055	263,945
支出計	15,520,000	18,599,538	△ 3,079,538
収　支	0	0	0

平成２２年度　四日市市病児保育室『カンガルーム』運営状況　チェックシート

１．運営企画

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
開館日数	２９３日	２８２日	△１１日	結果的には利用者のない日もあったが、常に受け入れできる体制を調えていた。	適
開館時間	8：45～17：30	8：45～17：30	―	計画どおり執行された	適

２．利用実績

項目		実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
延べ利用者数	個人利用者数	１２００人	１２８４人	８４人	計画に比べ、昨年（１０５２名）より大幅増であったが、柔軟な対応ができていた	適
	事業参加者数	１２００人	１２８４人	８４人		適
事業参加者実績	利用料０円層	１５０人	２７７人	１２７人	計画に比べ、低所得者の利用が多かった	適
	利用料１０００円	１００人	１０４人	４人		適
	利用料２０００円	９５０人	９０３人	△４７人		適
稼働率	平均	90.00%	96.20%	6.20%	感冒による利用者が多く、計画より増えている	適
	平日	95.00%	98.40%	3.40%	感冒による利用者が多く、計画より増えている	適
	土曜日	85.00%	82.40%	△0.69%	土曜日は保護者が休日である場合もあるので、やや計画を下回った	適

３．事業収支

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
指定管理料	15,520,000	15,520,000	0	指定管理料として、トータルで契約	適
利用者昼食代	0	608,002	608,002	利用者からの昼食代負担金	
法人会計（医業収益等）から繰入	0	2,471,536	2,471,536	医業収益等からの繰入による充当	
収入計	15,520,000	18,599,538	3,079,538		
人件費	12,225,000	15,302,257	△ 3,077,257	〔通常勤務：看護師１名、保育士１名、臨時保育士１名及び常勤職員の休暇補充対応職員を随時配置〕 〔人件費〕については、流行病に迅速に対応するため、より慎重かつ安全に衛生面を強化することと、充実した保育内容を確保するために経験年数の長い、卓越した職員を配置したことから費用がかさみ、決算額が超過している。 〔消耗品費〕は、事務用品や衛生管理のための加湿フィルターや殺菌灯を購入したことで支出が超過している。 〔委託料〕では、消防設備点検や業者による床清掃が行われための支出があり、〔その他〕としては昼食用食材の購入費として支出がなされた。 〔一般管理費〕は、職員の社会保険料及び全国病児保育研究大会参加費、研修費として支出があった。	適
管理費	295,000	561,226	△ 266,226		
消耗品費	160,000	191,289	△ 31,289		
燃料費	0	0	0		
印刷製本費	0	0	0		
光熱水費	0	0	0		
修繕料	100,000	11,025	88,975		
通信運搬費	0	1,000	△ 1,000		
広告料	10,000	0	10,000		
手数料	0	120	△ 120		
保険料	25,000	7,560	17,440		
委託料	0	33,900	△ 33,900		
賃借料	0	0	0		
その他	0	316,332	△ 316,332		
事業費	0	0	0		
一般管理費	3,000,000	2,736,055	263,945		
支出計	15,520,000	18,599,538	△ 3,079,538		
収　支	0	0	0		

総合コメント　平成２２年度は、感冒での利用が多かったため２１年度に比べて約２３０名余利用者が増加した。事業収支の面では、支出が指定管理料収入を上回ったが、当施設を利用する場合は利用前に二宮病院での診察が必要であるため、法人の医業収益等から繰入されて、経理上の収支はバランスが取れている。なお、当日の申し込み状況に応じて、二宮病院から看護師や保育士が適時派遣されるなど、迅速かつ柔軟な対応がされている。

平成２２年度　病児保育室『カンガルーム』運営状況　チェックシート

項目		事業分析	適否判断
利用実績		開所日数：２８２日 延べ利用者数：１２８４人 平均利用率：４．６人／日 稼働率：９６．２５％ 年間利用者数は、その年の病気の流行により左右されるが、平成２２年度においては、感冒が流行して感染者数が増えたので、利用者数および開所日数が大幅に伸びた。	適
事業収支	収入	収入については、指定管理料のほか、法人からの繰り入れ金や昼食代負担金であった。 なお、法人が自主的に取り組んでいるＩＳＯの取り組みや、外部機関への研修参加にかかる費用は、法人として収益される医業収入等からの繰り入れによって補われている。 また、利用者から徴収する使用料は、特定財源として指定管理料に充てている。	適
	支出	支出が指定管理料を上回っているが、主な要因は、より安全かつ安心できる体制で臨むために、担当する職員を経験年数の長い、卓越した職員を配置したことから費用がかさんだことにより、決算額が超過している。 特に、２２年度は感冒が多かったため、利用者を大幅に受け入れたための臨時保育士の人件費が嵩んだため支出が超過したと思われる。 また、支出超過分は、法人からの医業収入等の繰り入れによって補われているため、法人の経理上のバランスは取れている。	適

平成２２年度　四日市市病児保育室『カンガルーム』　業務の履行状況　チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	業務従業者の要件等	業務執行体制（各業務・作業責任者等）が明確になっているか、また、変更した場合連絡先を市に届出されているか	書類確認	問題なし	適
	法令等の遵守	法令等で定められた書類を提出したか	書類確認	問題なし	適
	報告書等の提出	各業務計画書・報告書は提出されたか	書類確認	提出あり	適
		自主事業の計画書・報告書は提出されたか	書類確認	提出あり	適
		収支予算書・決算書は提出されたか	書類確認	提出あり	適
	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	担当者との連絡	市担当者による定期的な訪問及び確認あり	適
	各種管理記録等の整備保管	各種業務計画書が整備、保管されているか	書類確認	問題なし	適
		業務日誌等の報告書、点検記録は整備、保管されているか	書類確認	問題なし	適
		整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか（事業期間終了時まで）	書類確認	問題なし	適
		付保している保険を市に通知しているか（更新を含む）	書類確認	問題なし	適
	非常時・緊急時の対応	緊急事態発生時の対処マニュアル（緊急連絡網の掲示を含む）が整備、保管されているか	書類確認	問題なし	適
		緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか	実地確認	緊急事態発生なし	適
		事故等の報告書が提出されたか	書類確認	事故なしの報告	―
建築物保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	実地確認	問題なし	適
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	実地確認	問題なし	適
設備保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	書類確認	問題なし	適
	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	実地確認	問題なし	適
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	実地確認	問題なし	適
備品・什器等保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	書類確認	問題なし	適
	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	実地確認	問題なし	適
外構施設保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に行われているか	実地確認	問題なし	適
清掃業務	清掃	清掃は確実に行われているか	実地確認	問題なし	適
警備業務	業務等	業務が計画書に基づいて実施されているか	実地確認	指定管理者が委託している警備会社と連携して警備がなされている	適
		不審者に対し適宜質問をしたり、警察へ通報する等のマニュアルを作成しているか	書類確認		適
	鍵管理	マスターキー等の管理は適切か	実地確認	オートロックにより問題なし	適
	防災	マニュアルは作成されているか	書類確認	問題なし	適
植物育成管理業務	樹木管理	剪定時期等は適切か	実地確認	樹木、植栽なし	―
	花壇管理	四季の植栽は適切か	実地確認		―
施設利用案内	行事開催案内	パンフレット類は整備されているか	実地確認	市側にて作成	適
	ホームページ作成	ホームページは更新されているか	実地確認	市側にて改正、更新	適
管理システム受付業務	機器管理	研修を実施しているか	実地確認	問題なし	適
	システム管理	更新・変更は常になされているか	実地確認	問題なし	適
		トラブルに対応したか	実地確認	問題なし	適

総合コメント　全体管理は指定管理者である医療法人　里仁会（病院名：二宮病院）が行っており、緊急事態での対応を含め、施設や機器、設備の管理運営は、法人との連携、また指導により適正に行われている。

平成２２年度　四日市市病児保育室『カンガルーム』自主事業の実施状況　チェックシート

項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
病後児保育室の運営	病気回復期等の児童を預かることにより、保護者の子育てと就労の両立を支援し、併せて児童福祉の向上を図る 開館日数　　　　２９３日 利用者数　　１，２００人	仕事で休めない保護者にかわり、医師による診察を経て、児童の病状に合わせた保育を行った 開館日数　　　　　２８２日 利用者数　　　１，２８４人	病院との連携により、急な病気にも対処でき、また専属の保育士や看護師が常駐して保育・看護することにより、保護者が安心して子供を預け、就労できる施設として、適正に運営されている	適
「カンガルーム通信」の	病児保育室の活動状況や保健衛生に関するお知らせなどをチラシで紹介する 発行時期　　年４回程度 発行部数　　６００部	季節に応じて「通信」を発行し、カンガルームのほか、時期にあわせた保健指導を記事に含めて周知できるよう、各保育園や児童福祉課で陳列、配置したほか、２２年度は市立病院等、総合病院へのチラシ配布を依頼するなど、周知拡大を行った	登録・利用方法がわからない方や、病児保育室の設備・機能をお知らせして利用者へのPRを進めている	適

総合コメント　　利用者の拡大を促進するために、「カンガルーム通信」やリーフレット等を増部して、教育施設や公共機関に配布するなど、病児保育室の周知、ＰＲをさらに進めていく。特に、２２年度は市立病院等、総合病院小児科へのチラシ配布を依頼するなど、周知拡大を行った。

平成２２年度　四日市市病児保育室『カンガルーム』　設備・備品の維持管理状況　チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	実地確認	定期的に担当者との連絡調整あり	適
	記録	整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか	書類確認	確認済	適
建築物保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	問題なし	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	実地確認	問題なし	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	実地確認	問題なし	適
	修理	修繕工事は適切であったか	実地確認	当該年度は工事なし	―
設備保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	協議済	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書類確認	確認済	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書類確認	問題なし	適
	修理	修繕工事は適切であったか	実地確認	給湯機器の取り替え	適
備品・什器等保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	問題なし	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書類確認	問題なし	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書類確認	問題なし	適
	修理	修繕工事は適切であったか	実地確認	インターフォンに不具合があったため、修理した	適
外構施設保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	外構なし	―
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書類確認		―
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書類確認		―
	修理	修繕工事は適切であったか	実地確認	工事なし	―

総合コメント　病気回復期等の子どもを保育する施設であるため、陰圧方式により空調管理するなど、特に衛生面でも配慮が行き届いた設備管理を行っている。また入り口では、インターフォンで入所者の確認をしてから入室を許可しているので、防犯面においても細心の注意をはらい、全般的に適正かつ安全な維持管理を行っていた。２２年度は、「防火安全教育・火災警報器の配備」に関する説明研修会にも参加し、火災の安全対策も講じた。なお、給湯設備やインターフォンに、不具合があったため、早急に修繕・取り替え工事を行った。

平成２２年度　四日市市病児保育室『カンガルーム』サービスの質　チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
運営業務	使用許可、利用料金の徴収	スムーズに予約できたか	実地確認	スムーズに対応	適
		許可証は速やかに発行されたか	実地確認	即日利用可	適
	施設利用案内	行事開催案内の時期は適切か	—	随時利用	—
		ホームページは見易いか	実地確認	問題なし	適
	受付・応対業務	担当者の接客態度は良かったか	実地確認	良好である	適
		使用者に対する指導は適切であったか	実地確認	適切である	適
		業務従業者は名札を着用しているか	実地確認	適切である	適
	運営業務	講座やイベントは満足できる内容であったか	—	イベントなし	—
維持管理業務	施設・設備の保守管理業務	施設が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	実地確認	問題なし	適
		設備が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	実地確認	問題なし	適
	清掃業務	トイレットペーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	実地確認	良好である	適
		全体的（駐車場を含）に、見た目清潔に保たれているか	実地確認	清潔であった	適
	警備業務	避難経路には障害物がないか	実地確認	問題なし	適
	外構・植栽管理業務	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	実地確認	良好である	適
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	実地確認	支障なし	適
		樹木・花壇は見栄え良く管理されているか	—	植栽なし	—
		草刈りや除草はされているか	—		—
	環境衛生管理業務	快適に利用できる環境となっていたか	実地確認	良好である	適
	廃棄物処理業務	廃棄物は適切に分別が行われていたか	実地確認	良好である	適
	備品管理業務	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	実地確認	支障なし	適

総合コメント　医療法人　里仁会では、利用者へのサービス向上のために「ＩＳＯ９０００（品質マネジメントシステム）」を取得し、同システムの規定で毎年２回の利用者アンケートを行っている。その結果を見ると、利用者満足度は大変高く好評であった。また、前回に行われたアンケート結果に基づいて、問題点等を追究し、改善しているので、後のアンケートでは指摘事項が改善され満足度も向上している。なお、時間延長の要望もあったため、２２年度からは３０分までの延長を別料金により行っている。